



ミニトマト編



病害虫注意報 2022年9月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

マルハナバチ導入前のポイント 葉かび病対策 コナジラミ類対策



症状 ▶ 退色から白色の円形病斑を生じ次第に黄化する
▶ 葉裏病斑上に灰褐色などのビロード状のカビを生じる

多発条件 ▶ 20～25℃の温度条件
▶ 多湿条件

対策 ▶ 発病株は圃場外へ適切に処分する
▶ 余分な下葉はかきとる
▶ 適切な肥培管理を行う



タバココナジラミ オンシツコナジラミ

多発条件 ▶ 20～30℃の範囲が生育適温
▶ 圃場周囲に雑草
▶ 苗段階からの持込

被害 ▶ 吸汁によりウイルスを媒介(黄化葉巻病・黄化病)
▶ 排泄物によってすす病が発生

対策 ▶ 黄色の粘着板を使用する
▶ 施設周辺の雑草を除去する
▶ 施設の側窓、天窓、出入り口などの開口部に網目0.4mm以下の防虫ネットを張る

今月のおすすめローテーション

時期	RACコード	適用病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 マルハナバチ
9月①	28	コナジラミ類・アブラムシ類 ハモグリバエ類・オタバコガ ハスモンヨトウ	兼商ヨーバルフロアブル	2,500～5,000倍 (コナジラミ類2,500倍)	前日	3回	14日
	4A	コナジラミ類・カメムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	2,000～3,000倍 (カメムシ類2,000倍)	前日	2回	14日以上
9月②	6	コナジラミ類・トマトビダニ ハモグリバエ類・オタバコガ	アフーム乳剤	2,000倍	前日	5回	2日
	9B	コナジラミ類・アブラムシ類	コルト顆粒水和剤	4,000倍	前日	3回	7日
9月③	7	すすかび病・葉かび病 うどんこ病・菌核病 灰色かび病 等	予 アフェットフロアブル	2,000倍 (うどんこ病2,000～4,000倍)	前日	3回	1日
	5	コナジラミ類・アザミヤカ類 ハモグリバエ類 オタバコガ・ハスモンヨトウ	ディアナSC	2,500～5,000倍 (コナジラミ類2,500倍)	前日	2回	1～3日
9月④	3	すすかび病・葉かび病	予・治 トリフミン水和剤	3,000～5,000倍 (すすかび病3,000倍)	前日	5回	1日
	4C	コナジラミ類・アブラムシ類 トマトビダニ	トランスフォームフロアブル	1,000～2,000倍 (アブラムシ類2,000倍)	前日	2回	2～5日

高温対策に！ 効果は約1か月

すすみどり

香り成分で、葉焼けや萎れ等の高温障害を予防！
更に光合成を向上
ハウス内に吊るすだけ
10a当たり10～20錠



白酔

・発根を促進し、根張りが向上

POINT

育苗期・高温期の施用がお勧め！

灌注時：100～300倍
散布時：300～1,000倍



※強酸性のため100倍より濃く希釈しないように注意

光合成能力UP！

ファイトマジック

1,000倍 葉面散布
キレートマグネシウム
+ 各種微量要素

★葉にテリ・ツヤ・厚みUP！
★日照不良時の代謝の向上！



肥料登録
生第87201号